

授業科目(ナンバリング)	介護概論 I A (介) (DA111)			担当教員	浦 秀美・久田 貴幸		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1 年・後期	必修・選択	選択 (介護必修)
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>本科目は、介護について理解を深める科目である。そして、介護福祉の専門職としての能力と態度を養う学修とする。今日の介護を取り巻く状況から、「尊厳の保持」や「自立支援」という介護の考え方に基づいて、介護のあり方、介護の専門職としての基本的姿勢を学んでいく。</p> <p>本講義は、我が国の介護を取り巻く状況と、その中での介護福祉士、介護の誕生やあり方を理解することも目標とする。また、学修者個人を中心に課題解決に取り組み、受講学生と取り組んだことを共有していく。介護福祉の基本となる理念や、地域を基盤とした生活が継続できるための支援の仕組みも理解する。そして、本学のディプロマポリシーでも示されている（介護福祉士としての）専門知識・技術を修得し、課題解決を図ることができるようになることもねらいとしたい。</p>							④⑤⑨⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	<ul style="list-style-type: none"> 介護福祉士の役割について説明できる。 今日の社会状況と介護を関連付けた説明ができる。 				定期試験	50%	
情報収集、分析力	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の介護を取り巻く状況について分析できる。 介護のあり方を類別できる。 				<ul style="list-style-type: none"> 課題レポート 定期試験 	10% 10%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	<ul style="list-style-type: none"> 自立支援のための検討について、受講者と協働して行うことができる。 				課題レポート	10%	
多様性理解力	<ul style="list-style-type: none"> 尊厳の保持と自立を理解することができる。 自立支援の必要性を理解することができる。 				<ul style="list-style-type: none"> 定期試験 課題レポート 	10% 10%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> 定期試験の成績を70%とし筆記試験（持ち込み不可）を行う。 課題レポート（30%）は、リフレクションカードやmanaba レポート等用いて実施する。実施後は受講学生間での共有を意図とし、随時紹介しながらフィードバックも行う。また課題は、授業内でテーマや体裁、文字数などを指示する。文字数不足および誤字・脱字、体裁が異なる場合などは減点の対象とする。 							
授業の概要							
<p>我が国の介護を取り巻く状況、介護福祉士の社会的役割、介護福祉士が守るべき倫理や専門性について学ぶ。介護の役割や意義として尊厳を支える介護や自立に向けた介護についても学ぶ。その中で、これから介護を学ぶために必要な語句の持つ意味や内容についても学んでいく。授業内容によっては、個人ワークを展開し、ワーク内容をディスカッションする。ワーク内容をプレゼンテーションする機会も設ける。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：日経印刷株式会社『令和3年版 厚生労働白書』（2021）</p> <p>参考書：適宜指示する</p> <p>指定図書：日経印刷株式会社『令和3年版 厚生労働白書』（2021）</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>利用者の自立支援を考えて介護者の姿勢を学んでいく科目です。したがって、まずは相手の立場に立って物事を考える努力をしてください。また、介護を取り巻く状況は専門誌に限らず新聞などでも語られています。今、世の中で何が起きているのかを知るためにも、新聞等をはじめとしたメディアから情報を入手してください。</p>							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	介護福祉の基本となる理念 介護福祉を取り巻く状況①	オリエンテーション（浦） 介護福祉を学ぶことの必要性について考える（久田）	予習：介護を学ぶ意義を考える 復習：配付資料再読
2	介護福祉を取り巻く状況②	歴史的背景の学修 戦後から介護保険制度までの医療・福祉を学ぶ（久田・浦）	予習：戦後の福祉調べ 復習：配付資料再読
3	介護福祉を取り巻く状況③	歴史的背景の学修 地域包括ケアシステム、地域共生社会、科学的介護を学ぶ（久田・浦）	予習：地域包括ケアシステム（厚生労働省 HP 確認） 復習：配付資料再読
4	介護福祉士の役割と機能① 協働する多職種の役割と機能①	介護福祉士の役割や機能を学ぶ 看護、リハ、管理栄養、口腔衛生、薬剤の機能を学ぶ（久田・浦）	予習：介護福祉士業務調べ 復習：配付資料再読
5	介護福祉士の役割と機能② 協働する多職種の役割と機能②	介護福祉士の役割や機能を学ぶ 看護職、リハ職、管理栄養職、口腔衛生職、薬剤職の役割を学ぶ（久田・浦）	予習：多職種業務調べ 復習：配付資料再読
6	介護福祉士の役割と機能③ 介護福祉士の倫理	社会福祉士および介護福祉士法から介護福祉士の役割を学ぶ 日本介護福祉士会の倫理綱領や職能団体を学ぶ（久田・浦）	予習：士法法の概要調べ 復習：配付資料再読
7	介護の意義と役割① 介護を必要とする人の理解	介護福祉領域が支援する生活とは何か、概念を整理しながら学ぶ（久田・浦）	予習：健康で安全な生活（テキスト確認） 復習：配付資料再読
8	介護の意義と役割②	介護福祉を行うための視点を学ぶ（医学モデル、社会モデル、ストレングスの視点）（久田・浦）	予習：ストレングスとは調べ 復習：配付資料再読
9	介護の意義と役割③ 尊厳の保持と自立に向けた介護①	自立支援とエンパワメントを学ぶ（久田・浦）	予習：エンパワメントとは調べ 復習：配付資料再読
10	尊厳の保持と自立に向けた介護②	尊厳の保持と自立の定義、ICF を学ぶ（久田・浦）	予習：自立とは調べ 復習：配付資料再読
11	尊厳の保持と自立に向けた介護③	尊厳の保持と自立に向けた介護予防を学ぶ（久田・浦）	予習：介護予防調べ 復習：配付資料再読
12	尊厳の保持と自立に向けた介護④	地域で実践されている介護予防を学ぶ（久田・浦）	予習：佐世保市 HP 介護予防・日常生活支援総合事業を閲覧する 復習：配付資料再読
13	自立に向けた介護④ 介護を必要とする人の生活を支えるしくみ①	介護保険法と介護保険制度で提供されるサービスを学ぶ（久田・浦）	予習：佐世保市介護保険サービスガイド確認 復習：配付資料再読
14	自立に向けた介護⑤ 介護を必要とする人の生活を支えるしくみ②	障害者総合支援法と障害者総合支援において提供されるサービスを学ぶ（久田・浦）	予習：障害者総合支援法確認（厚生労働省 HP） 復習：配付資料再読
15	自立に向けた介護⑥ 協働する多職種の役割と機能③	自立支援のためのリハビリテーションを学ぶ（久田・浦）	予習：リハビリテーションとは調べ 復習：配付資料再読
16	定期試験		